

伸縮対策資料

伸縮対策

塩ビ雨どいの伸縮処理

塩ビ雨どいをより丈夫に長持ちさせるために、軒どい伸縮処理をお願いします。

◎塩ビ雨どいは、金属に比べて温度による伸縮が大きいという性質があります。

(この性質を施工される前にご理解いただいて、施工していただくと種々のトラブルを未然に防ぐことができます。)

塩ビ雨どいは、1m当たり10℃温度が上下すると、0.6mm伸び縮みが発生します。

《例》

気温20℃の時、10mの雨どいを施工すると

真夏に雨どいの温度が50℃になると

雨どいは18mm伸びる

真冬に雨どいの温度が-10℃になると

雨どいは18mm縮む

この軒どいの伸縮を吸収する部品として、

○伸縮じょうご (軒どいストッパーを併用してください。)

○伸縮ソケット (ドレン落しの場合は必ず使用してください。)

があります。これらの部品をご使用していただくことにより、軒どいの伸縮クレームは未然に防ぐことができます。

塩ビ雨どいの温度差と伸縮量関係

(単位：mm)

		軒どい長さ (m)					
		6	8	10	12	14	16
施工時との温度差℃	50	18.0	24.0	30.0	36.0	42.0	48.0
	45	16.2	21.6	27.0	32.4	37.8	43.2
	40	14.4	19.2	24.0	28.8	33.6	38.4
	35	12.6	16.8	21.0	25.2	29.4	33.6
	30	10.8	14.4	18.0	21.6	25.2	28.8
	25	9.0	12.0	15.0	18.0	21.0	24.0
	20	7.2	9.6	12.0	14.4	16.8	19.2
	15	5.4	7.2	9.0	10.8	12.6	14.4
	10	3.6	4.8	6.0	7.2	8.4	9.6
	5	1.8	2.4	3.0	3.6	4.2	4.8
	0	0	0	0	0	0	0
	-5	-1.8	-2.4	-3.0	-3.6	-4.2	-4.8
	-10	-3.6	-4.8	-6.0	-7.2	-8.4	-9.6
	-15	-5.4	-7.2	-9.0	-10.8	-12.6	-14.4
-20	-7.2	-9.6	-12.0	-14.4	-16.8	-19.2	